

第1号議案 2021年度事業報告

<会員数> 2021年度末 641名 (前年度末比 7名増加)
(今年度中 34名入会、27名退会)

I 会議等

1 総会

- ・第13回定時総会
2021年 5月30日(日)「書面表決書」で決議する方式
(書面表決書 449名)
定款変更を含む6議案を承認可決。
※ 記念講演 『重層的支援体制整備と社会福祉士の役割』
講師 (一社) コミュニティーネットハピネス
代表理事 土屋 幸己 氏
- ・臨時総会
2021年12月12日(日)「書面表決書」で決議する方式
(書面表決書 383名)
会費規則の一部改正について承認可決。

2 理事会(理事、監事、事務局長) ZOOMミーティング方式

第1回	2021年 4月24日(土)	18名(出席理事数)
第2回	2021年 5月22日(土)	14名
第3回	2021年 6月26日(土)	16名
第4回	2021年 8月28日(土)	17名
第5回	2021年 9月18日(土)	16名
第6回	2021年10月23日(土)	18名
第7回	2021年12月25日(土)	17名
第8回	2022年 1月22日(土)	16名
第9回	2022年 2月26日(土)	17名
第10回	2022年 3月26日(土)	18名

【支部代表者・理事合同会議】 ZOOMミーティング方式 (理事は、原則として三役が参加)

第1回	2021年 7月24日(土)	7支部出席
第2回	2021年10月23日(土)	7支部出席
第3回	2022年 2月26日(土)	9支部出席

3 三役会(会長、副会長、事務局長) ZOOMミーティング方式

第1回	2021年 4月20日(火)	5名
第2回	2021年 5月18日(火)	6名
第3回	2021年 6月17日(木)	5名
第4回	2021年 7月12日(月)	5名
第5回	2021年 7月24日(土)	4名
第6回	2021年 8月21日(土)	5名
第7回	2021年 9月15日(水)	5名
第8回	2021年10月12日(火)	5名
第9回	2021年12月10日(金)	5名
第10回	2022年 1月18日(火)	5名
第11回	2022年 2月 8日(火)	5名
第12回	2022年 3月22日(火)	4名

- 4 事務局会議
 第1回 2021年 8月24日 嶋垣会長、職員7名
 第2回 2022年 3月25日 嶋垣会長、職員8名
- 5 『事務局からのお知らせ』の発行 (6回)
 2021年 6月、7月、9月、11月 2022年 1月、3月
- 6 日本社会福祉士会関係会議
 2021年10月 2日(土) 会長会議 (ZOOM方式)
 2022年 3月19日(土) 臨時総会 (ZOOM方式)

II センター事業

1 地域生活定着支援センター (委託事業)

(1) コーディネート事業：42件 (当センターで帰住調整：21件)

矯正施設にてご本人と面接を重ね、当人の特性、ニーズ等を把握し、必要なサービス等を決めて地域との調整を図る。

(2) フォローアップ

矯正施設を退所し県内に帰住された方のほとんどについてフォローアップ。地域での生活を始めてからが本格的な支援となることが多い。

(3) 相談事業：13件

- ・昨年度からの継続：4件
- ・刑事事件訴追中の相談：5件
- ・帰住先や帰住後の福祉サービス調整、労役後等の相談：7件

2 生涯研修センター

(1) 社会福祉士実習指導者講習会関連

事業名	月 日	会 場	参加者人数
社会福祉士実習指導者講習会	2022年 2月 5日 2月 6日	ZOOM	32名
社会福祉士実習指導者講習会 (実習スーパービジョン) 打ち合わせ会議	2022年 2月 1日	ZOOM	9名
実習指導者フォローアップ研修	(講義) 2022年2月27日 (演習) 2022年3月6日	ZOOM ZOOM	22名 20名
三重県内 社会福祉士養成校連携会議 (社会福祉士会、皇學館大学、 鈴鹿医療科学大学、高田短期大学)	2021年 12月 14日 12月 21日 2022年 1月 25日 2月 24日 3月 22日	ZOOM	4~8名

(2) スーパービジョン関連

スーパービジョン説明会	2021年 5月16日	ZOOM	5名
スーパービジョン マッチング会議	2021年 5月27日	ZOOM	運営委員

(3) 社会福祉士国試模擬試験

2022年10月 3日 37名参加

3 権利擁護センター（ばあとなあみえ）

- (1) 家裁からの依頼件数 2021年度 … 113件（前年度 121件）
- (2) 名簿登録者数 2021年度 … 129名（前年度 131件）
- (3) 受任件数 2021年度 … 470件（前年度 426件）
- (4) 権利擁護及び成年後見制度に関する委員や講師への派遣。
- (5) 2021年度地域医療介護総合確保基金に係る事業を実施。（延べ12日）
- (6) 名簿登録更新の条件として各研修会等への1回以上の参加を促進。
- (7) 成年後見制度利用促進のため、オンラインにて各市町の聞き取り調査を実施。
- (8) 三士会（弁護士会・リーガルサポート・社会福祉士会）の会議に参加し連携強化。
- (9) 家庭裁判所主催で成年後見人制度利用促進にかかる意見交換会に参加し情報交換。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
ばあとなあみえ運営委員会	第2土曜日(毎月開催)	三重県社会福祉会館	運営委員 20名
成年後見継続研修 (2021年度基金事業)	2021年 6月12日 2022年 2月12日	三重県社会福祉会館 (オンライン併用)	54名 33名
成年後見人材育成研修	受講希望者が10名以下の為中止		
名簿登録研修	2021年12月18日	三重県社会福祉会館	13名
成年後見事例検討会 (2021年度基金事業)	① 2021年10月9日 ② 2021年11月13日 ③ 2021年12月11日 ④ 2022年 1月 8日 ⑤ 2022年 1月29日 ⑥ 2022年 3月19日	オンライン研修 オンライン研修 オンライン研修 尾崎罌堂記念館 オンライン研修 オンライン研修	39名 28名 26名 18名 17名 32名
活動報告チェック委員会	2021年 9月11日 2022年 3月12日	三重県社会福祉会館 三重県社会福祉会館	運営委員
後見申立支援研修 (2021年度基金事業)	① 2021年12月 2日 ② 2022年 1月20日	オンライン研修 オンライン研修	38名 29名
親族後見人支援研修 (2021年度基金事業)	① 2021年12月 2日 ② 2022年 2月24日	聖母の家学園 オンライン研修	34名 46名

成年後見制度利用促進 市町聞き取り (オンライン方式)	2021年 9月～11月	三重県下 29 市町 (実施)	運営委員
-----------------------------------	-----------------	--------------------	------

Ⅲ 委員会等事業

《会員入会促進特別委員会》

この特別委員会は三重県内の社会福祉士資格保持者に対して入会促進を図り、持続可能な組織体制づくりの方向性を検討するために2021年10月より活動を始めました。

定例委員会を5回開催し、委員を3つの班(会員の現状把握班、新入会員へのアプローチ班、学生向け会員入会促進班)に分け活動しました。会員の現状把握班では、会員の現状を知るために会員向けのアンケートを作成、3月に配布、年度明けに集計を行います。新入会員へのアプローチ班では、47都道府県社会福祉士会のHPを閲覧し、参考となるHPをピックアップし、新しいリーフレットやチラシの作成を検討しました。学生向け会員入会促進班では、三重県内の社会福祉士養成校である鈴鹿医療科学大学と皇學館大学と情報交換会を設け、学生から見た社会福祉士のイメージ、大学教員の考え、学生の生活状況などの話を伺い、当会の現状を伝えるなどの意見交換を行いました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
定例委員会	2021年10月11日	ZOOM	9名
	11月11日	ZOOM	9名
	12月13日	ZOOM	8名
	2022年1月17日	ZOOM	6名
	2月15日	ZOOM	7名

1 <基礎研修運営委員会>

講義は、eラーニング(日本社会福祉士会)を活用し、演習についてもオンライン(ZOOM)にて実施しました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等	
基礎研修Ⅰ(2日間)	2021年 9月	e-ラーニング ZOOM(演習) 各種レポート	27名	
	2022年 1月		27名	
基礎研修Ⅱ(10日間)	2021年 5月～2022年2月 第3日曜日 午前(演習)		ZOOM(演習) 各種レポート	17名
	2021年 5月～2022年2月 第3日曜日 午後(演習)			20名
基礎研修運営委員会	毎月第1月曜		ZOOM	運営委員

2 <地域包括支援センター委員会>

- (1) 三重県医療保健部長寿介護課からの受託事業として権利擁護支援事業研修会を企画運営。県内福祉関係者に権利擁護に関する啓発を行い、多数の研修参加がありました。
- (2) 市町地域包括支援センターとの交流会では、ファシリテーターの弁護士との交流により福祉と法の連携の重要性を共感できました。
- (3) 月1回定例会を開き、委員同士の情報を共有し、包括支援センターに関する課題等を検討しました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
市町・包括担当職員研修	2021年 5月21日	オンライン研修	113名
権利擁護普及啓発研修	2021年 7月27日	オンライン研修	298名
高齢者虐待防止 担当者相談事業	2021年11月19日	三重県社会福祉会館大会議	26名
権利擁護推進現任者研修	2022年 2月25日	オンライン研修	14名
	3月 3日		14名
	3月11日		11名

3 <高齢者・障がい者虐待防止委員会>

- (1) 三重県高齢者・障がい者虐待防止チームに20名の会員を推薦しました。
- (2) 第三者委員として依頼のあった県内の高齢者及び障害者施設に対して、必要な助言等を行いました。
- (3) 三重県高齢者・障がい者虐待防止チーム（チーム）が契約している6市2町に対して、弁護士会と協力して必要な助言等を行いました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
定例委員会（7回）	2021年 5月 1日	ZOOM	13名
	6月27日	ZOOM	11名
	7月31日	ZOOM	12名
	9月 2日	ZOOM	9名
	10月25日	ZOOM	13名
	2022年 2月16日	ZOOM	10名
	2月26日	ZOOM	19名
委高齢者・障がい者 虐待防止員会説明会	2021年11月 3日	ZOOM研修会	17名
チーム会議（4回）	2021年 5月 1日	三重弁護士会館 (ZOOM参加有)	13名
	7月31日		10名
	11月23日		11名
	2022年 1月15日		13名

4 <子ども家庭委員会>

- (1) 2019年度に行った「ヤングケアラーに関するアンケート調査結果報告書」における残された課題についてのさらなる分析、検証のため、「ヤングケアラーアンケート（追加調査）」を実施しました。
- (2) 三重県におけるスクールソーシャルワーカーの現状を知ってもらい、「スクールソーシャルワーカーになりたい」という会員を増やすことを目的として、三重県教育委員会の協力のもとで第4回目となる「初めてのスクールワーク研修」をオンライン（ZOOM利用）にて開催しました。開催にあたっては、スクールワーク専門職団体の他、教育・福祉にも広報を行いました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
ヤングケアラーアンケート（追加調査）	2021年11月 ～2022年3月		
初めてのスクールソーシャルワーク（ZOOM研修）	2021年11月27日	三重県社会福祉会館 ZOOM 研修会	30名
定例委員会	2021年4月 ～2022年3月 毎月第2土曜日	ZOOM	5～7名

5 <独立型社会福祉士支援委員会>

ZOOMでの会議を3回行いました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
独立型社会福祉士支援委員会存続について（1回目）	2021年6月12日	ZOOM	本部より3名 委員 4名
独立型社会福祉士支援委員会存続について（2回目）	2021年10月13日	ZOOM	本部より1名 委員 4名
新旧委員 顔合わせ会	2021年3月19日	ZOOM	新委員 1名 現委員 3名

6 <高齢者・障がい者福祉委員会>

- (1) 2021年度も三重県より地域権利擁護支援研修事業の委託を受け、当委員会はそのうちの「介護施設等における権利擁護推進員養成研修」の企画・運営を行いました。募集定員48名のところ、40名の申込者があり、初日の受講者は38名でした。当初は集合での開催を考えていましたが、コロナの感染拡大が予想されたため、8月・9月はZOOM

を利用したオンライン開催としました。オンラインの操作に事務局・受講者も慣れない中でも、無事に演習も行うことが出来ました。11月の最終日については集合での開催となり、最終的に35名の受講者に修了証を発行させて頂きました。アンケート結果では、オンラインでの研修は効率よく経費削減にも繋がるため、今後もコロナの影響関係なく、オンラインと集合の研修を組み合わせたいと意見がありました。

- (2)「SWカフェ」を2年ぶりにオンラインで開催、16名の方が参加しました。今回は「障がいと介護の支援の連携について」のテーマを設け、行政所属の方も4名参加され、介護や障がいの現場で働く方と熱く意見を交わしました。前半はブレイクアウトルームを利用して2班で意見交換、後半を全員で総括を行いました。思わぬ再会にて旧友を暖める場面もあり、有意義な交流会となりました。
- (3) 定例委員会は全5回ZOOMで開催しました。12月の開催後には委員の慰労も兼ねてオンライン忘年会を開催し、大いに盛り上がりました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
介護施設等における 権利擁護推進員養成研修	2021年 8月 31日	ZOOM	38名
	9月 30日	ZOOM	37名
	11月 29日	三重県教育文化会館	35名 (修了証発行35名)
SWカフェ	2021年 3月 5日	ZOOM	16名
定例委員会 (5回)	2021年 6月 15日	ZOOM	8名
	7月 26日	ZOOM	5名
	9月 7日	ZOOM	8名
	10月 12日	ZOOM	7名
	12月 11日	ZOOM	10名

7 <災害福祉委員会>

- (1) 定例委員会で、情報交換、課題の把握を行い、今後の活動についての協議を行うことができました。
- (2) 災害福祉研修会を3回開催し、被災時における熊本県社会福祉士会の取り組みや福祉避難所の開設・運営における実際について学ぶとともに、事前復興や災害福祉マネジメントという新たな視点から災害福祉について学びの機会を持つことができました。
- (3) 県内の被災時に本会会員が担っていくための組織化や、災害時を想定した避難訓練の実施など、要援護者が抱える課題の把握や社会福祉士としての視点から実践的に学ぶ機会をつくることはできず、課題が残りました。
- (4) 研修会をオンラインで実施したことで、東海四県北陸三県の社会福祉士会の方にも事務局を通して研修会の情報をお伝えし、参加を呼び掛けたことで、福井県や愛知県の社会福祉士会の方の参加も得ることができ、普段からの連携を図ることができました。
- (5) 東海四県北陸三県交流会は、開催することができませんでした。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
第 1 回災害福祉研修会 災害時における 熊本県社会福祉士会の取組み などから学ぶ①	2021年 8月29日	オンライン研修	20名
第 2 回災害福祉研修会 熊本から学ぶ② 支援に赴いた立場から	2021年 11月23日	オンライン研修	21名
第 3 回災害福祉研修会 事前復興まちづくりの実践と 災害ケースマネジメント	2022年 2月20日	オンライン研修	16名
定例委員会（8回）	2021年 4月25日	ZOOM	6名
	2021年 6月27日		8名
	2021年 8月22日		4名
	2021年10月 3日		8名
	2021年10月20日		5名
	2021年12月 4日		7名
	2022年 2月11日		7名
	2022年 3月 6日		8名

2021 年度事業計画以外に実施したその他の事項

事業名	月 日	会 場	参加者数等
第 1 回災害時における 福祉支援ネットワーク 協議会	2021年 11月 2日	ZOOM	1名（会長）
三重県DWA T登録員 養成研修会	2021年 11月24日	ZOOM	1名
都道府県社会福祉士会 災害担当者会議	2022年 2月27日	ZOOM	2名
第 2 回災害時における 福祉支援ネットワーク 協議会	2022年 3月 3日	ZOOM	1名（会長）

8 <司法と福祉の委員会>

- (1) 三重ダルクリモート見学会を開催しました。
- (2) 委員会内で三重県地域生活定着支援センターの課題について情報共有しました。
- (3) 新型コロナウイルス感染症の影響により、2019年度末から延期されているリーガルソーシャルワーク認証研修について、開催を見送ることとしました。
- (4) 矯正施設退所者の支援について会員への啓発を図るため、オンライン交流会を開催しました。

事業名	月 日	会 場	参加者数等
三重ダルクリモート見学会	2021年 8月 6日	ZOOM	15名
オンライン交流会	2021年12月 5日	ZOOM	11名
定例委員会（6回）	2021年 5月 7日	ZOOM	4名
	7月 2日		6名
	9月 3日		6名
	11月 6日		6名
	2022年 1月 9日		5名
	2月25日		8名

※ リーガルソーシャルワーク認証研修
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施できませんでした。

9 <地域福祉相談委員会>

(1) 2021年度の活動として、方向性を協議しました。

年度の方向性：地域福祉でのソーシャルワークは、幅広い見識が必要であるため、最新の話題などをとらえて研修会を開いていく。当面は、生活困窮にポイントを絞っていく。

(2) ZOOM 研修会の実施方法について協議しました。

- ・DVD 視聴 → Wi-Fi 環境やパソコン性能等を含めて、実証実験を実施
- ・聴覚障がいがある会員への対応方法 → UDトークの活用実証実験を実施

(3) 「不登校のススメ」（DVD）を視聴し意見交換をおこなう研修会を開催しました。

- ・子どもの自己決定へのアプローチ方法の課題について、意見交換が深まりました。
- ・ZOOMによるDVD視聴及び文字表示について、実証を行いDVD利用の課題を確認しました。また、UDトークを利用しましたが、DVDの音声状態も悪く、全く利用できないことも確認でき、今後の課題となっています。

(4) 2022年度以降の委員会変更について協議しました。

- ・社会福祉士の視点から、地域生活をサポートするあり方について研究していくため、生活困窮者、重層的支援、ひきこもりや不登校などの地域生活上の課題へのアプローチについて、協議を会員への啓発を目指してほしい方向性でまとめられました。
- ・また初年度であるため、各委員や会員からの事例を中心に意見交換し、話題を深めるために研修会の開催を目指してほしいとの方向性でまとめられました。

(5) 実績：委員会 5回開催 延べ29名参加

研修会 1回開催 13名参加

事業名	月 日	会 場	参加者数等
第1回研修会「不登校のススメ」	2021年10月15日	ZOOM研修会	13名
定例委員会（5回）	2021年 7月28日	ZOOM	6名
	8月10日		6名
	9月30日		5名
	10月21日		6名
	2022年 1月 4日		6名